INFORMATION

No. 1011-23

採取容器の変更のお知らせ

謹啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
　平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
　この度、下記の項目につきまして、採取容器の変更をさせていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。
　先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承のほどお願い申し上げます。

敬具

記

容器変更

血液凝固試験管（G）の容器内容物変更

各種関連学会および国際標準化委員会のガイドラインに合わせ、3.8％クエン酸ナトリウム入り試験管（採血管）を、国際標準として推奨されている3.2％クエン酸ナトリウム入り試験管に変更いたします。
なお、容器変更に伴う提出条件および基準値の変更はございません。
（容器記号はそのまま「G」を使用いたします。）

新	旧
血液凝固試験管（G）	血液凝固試験管（G）

（※対象項目一覧につきましては裏面をご参照下さい。）

変更期日

平成22年　12月より　随時変更

＊お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

株式会社　武蔵臨床検査所
〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8
TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659
URL http://www.e-musashi.co.jp

対象検査項目

（総合検査案内「I-3」頁から「I-5」頁　に記載されている採取容器「G」の項目が対象となります。）

コード	検査項目	掲載頁
0336	プロトロンビン時間	I-3
0337	トロンボテスト	I-3
0338	フィブリノーゲン	I-3
0340	活性化部分トロンボプラスチン	I-3
0341	ヘパプラスチンテスト	I-3
0353	FDP〈血漿〉	I-3
0369	D-ダイマー《半定量》	I-3
1136	D-ダイマー《定量》	I-3
1217	フィブリンモノマー複合体	I-3
4405	フィブリンモノマー複合体定量	I-3
2507	ヘパリン	I-3
1893	ループスアンチコアグラント	I-3
1279	PIVKA-Ⅱ	I-3
2677	プラスミノーゲン《定量》	I-4
0349	プラスミノーゲン《活性》	I-4
2558	t-PA・PAI-1複合体	I-4
0350	アンチプラスミン《活性》	I-4
1139	α2プラスミンインヒビター・プラスミン複合体	I-4
0345	アンチトロンビンⅢ《定量》	I-4
1162	アンチトロンビンⅢ《活性》	I-4
1055	トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体	I-4

コード	検査項目	掲載頁
2678	プロトロンビンフラグメントF1＋2	I-4
2679	プロテインC《定量》	I-4
1221	プロテインC《活性》	I-4
2681	プロテインS《定量》	I-4
2680	プロテインS《遊離型》	I-4
2555	プロテインS《活性》	I-4
2560	トロンボモジュリン《血漿》	I-4
2682	プレカリクレイン	I-4
2684	第Ⅱ因子活性	I-5
2685	第Ⅴ因子活性	I-5
2686	第Ⅶ因子活性	I-5
0348	第Ⅷ因子様抗原	I-5
0566	第Ⅷ因子活性	I-5
0567	第Ⅸ因子活性	I-5
0351	第Ⅹ因子活性	I-5
2688	第ⅩⅠ因子活性	I-5
2689	第ⅩⅡ因子活性	I-5
1052	第ⅩⅢ因子定量	I-5
2690	凝固抑制因子　第Ⅷ因子	I-5
2691	凝固抑制因子　第Ⅸ因子	I-5
2565	フォン・ウィルブランド因子活性	I-5